

授業科目名	英語コミュニケーションⅢ	教員名	村端 佳子	免許・資格との関係	小学校教諭	
					幼稚園教諭	
授業形態	演習	担当形態	単独		保育士	
科目番号	GA1202	配当年次	2年次後期	卒業要件	こども音楽療育士	
単位数	1単位				小幼コース	選択
科目						
各科目に含める必要事項						
一般目標	<p>英語によるプレゼンテーション（口頭発表）ができるようになることを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個人的な事柄や、地域や日本に関する事柄、および身近な社会問題等についてまとまりのある発表ができるようになることを目指す。 2. 発表する際の態度や、英語の発音・イントネーションをよく理解し、聞き手に伝わるように効果的な発表ができることを目指す。 3. 聞き手にわかりやすい発表となるように、自分に与えられた発表時間内にどのようなことを言うべきかを考えた上で、内容を精選し原稿を作成することができるようになることを目指す。 4. 発表の際に適切な補助資料を選択し、効果的に使うことができるようになることを目指す。 5. 自分の発表を行うだけでなく、人の発表を聞いて、疑問点を述べたり、質問をしたり、より詳しい説明を求めたりすることができるようになることを目指す。 					
到達目標	<p>本講義ではプレゼンテーションのための原稿を英語で準備するため、まずアウトプットをすることによって自分の英語を客観的に捉え、正確な英語を書くことを目指す。さらに、発音・イントネーションの面でも練習を重ね、自信を持って人前で英語を使うことに慣れることを目標とする。内容は身の回りの日常的な出来事だけでなく、社会問題などについても話すことができるようになることを目指す。プレゼンテーションは単独で行う。</p>					
ディプロマ・ポリシーとの関係	<p>本講義は、学科のディプロマポリシーに掲げる「3. 教育者として、持つべき十分な記述力・プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている、7. 基礎的な英会話を身につけている」を育成する科目として配置している。なお、クラスサイズは10名程度とする。</p>					
授業の概要	<p>授業はテキストに沿って進めて行く。まず、英語でプレゼンテーションをすることの知識と準備について理解した上で、3回の授業で一つのトピックに取り組む。プレゼンテーションを準備し、リハーサルを行い、最後に発表するという活動を4回繰り返して行く。 必要に応じて、適宜文法的な説明や、補足の練習問題なども行う。</p>					
履修条件・注意事項	<p>プレゼンテーションを行うので、パソコンを使ってスライドを作成する必要がある。 授業には毎回パソコンを持って来ること。 発表のために調べたり、資料をまとめたりする必要があるので、授業外での準備が必要である。 最初は1分程度の発表を行うが、次第に少し長くなり、4回目には5分程度の発表をする。</p>					
授業計画	<p>第1回：オリエンテーション（授業の進め方、使用するテキスト、プレゼンテーションについて、課題の提出、評価について） 第2回：Mission 1: Introducing Yourself (Preparation 1)（自分の身分、経歴、趣味、性格について英語で描写するために、サンプルを読み、語彙・表現を学ぶ） 第3回：Mission 1: Introducing Yourself (Preparation 2)（スライドを作成し、リハーサルを行う） 第4回：Mission 1: Introducing Yourself (Presentation)（発表を行う。お互いの発表を聞いて、感想を述べたり、質問したりする） 第5回：Mission 2: Introducing Nice Places in Japan (Preparation 1)（海外の人に日本のおすすめ観光スポットを紹介するために、サンプルを読み、語彙・表現を学ぶ） 第6回：Mission 2: Introducing Nice Places in Japan (Preparation 2)（スライドを作成し、リハーサルを行う） 第7回：Mission 2: Introducing Nice Places in Japan (Presentation)（発表を行う。お互いの発表</p>					

	<p>を聞いて、感想を述べたり、質問したりする)</p> <p>第8回：Review</p> <p>第9回：Mission 3: Explaining Japanese Culture (Preparation 1) (海外の人に日本の文化や習慣について理解を深めてもらうという発表をするために、サンプルを読み、語彙・表現を学ぶ)</p> <p>第10回：Mission 3: Explaining Japanese Culture (Preparation 2) (スライドを作成し、リハーサルを行う)</p> <p>第11回：Mission 3: Explaining Japanese Culture (Presentation) (発表を行う。お互いの発表を聞いて、感想を述べたり、質問したりする)</p> <p>第12回：Mission 4: Solving Problems (Preparation 1) (個人の悩みや社会問題を取り上げて、解決策を提案するという発表のために、サンプルを読み、語彙・表現を学ぶ)</p> <p>第13回：Mission 4: Solving Problems (Preparation 2) (スライドを作成し、リハーサルを行う)</p> <p>第14回：Mission 4: Solving Problems (Presentation) (発表を行う。お互いの発表を聞いて、感想を述べたり、質問したりする)</p> <p>第15回：Review</p>
学生に対する評価	<p>評価：次の観点から総合的に評価する。</p> <p>授業の準備 (予習・課題) 20%</p> <p>授業中の活動 (スライドの作成・クラスでの意見交換への貢献) 20%</p> <p>発表 (英語の発表原稿・スライド) 40%</p> <p>期末テスト 20%</p>
時間外の学習について	授業外で、週に2時間程度の時間を使って予習・復習をすること。
教材にかかわる情報	テキスト：松岡昇・傍島一夫 (2017). <i>One-minute Presentation in English</i> . 一分間・英語プレゼンテーション. 松柏社.
担当者からのメッセージ	
オフィスアワー	毎週 月曜日 13:00~14:30
備考	